

外務省所管 令和3年度補正予算（第1号）における「個別プロジェクトにイヤマークした任意拠出金」の成果目標一覧  
（主にコンセプト・ノートに基づく暫定版）

（注意事項）

- ① 現段階の成果目標は、暫定的に外務省限りで作成したため、今後、相手国政府または国際機関等からの最新の情勢等に基づいた要請により、内容に変更が生じる場合がある。  
② 追加予算額は「億円」単位とし、原則としてそれぞれ小数点第2位を四捨五入によっているため、端数において合計とは合致しないものがある。

| イヤマーク拠出金で補正<br>予算措置される案件名  | 事業概要                                                                                                  | 実施国際機関<br>[追加予算額の総合計]                       | 成果目標<br>（暫定版）                                                                                                                                                      |
|----------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中東・北アフリカの社会安定化及び人道危機に対する支援 | 中東・北アフリカの地域において、テロ・紛争や自然災害により劣悪な環境に置かれている難民・避難民を始めとした脆弱層を支援するため、国際機関等を通じて、水・衛生、食料安全保障等の分野において緊急支援を行う。 | 教育のためのグローバル・パートナーシップ<br>（GPE）<br>[合計：8.4億円] | シリア、イエメンにおいて、内戦により脆弱な立場に置かれている子どもに対し、学習機会の促進及び基礎教育へのアクセス維持を支援することにより、教育へのアクセス向上を図る。                                                                                |
|                            |                                                                                                       | 赤十字国際委員会<br>（ICRC）<br>[合計：7.8億円]            | イエメン、シリア、リビアにおいて、食料支援、生活必需品支援、医療アクセス支援、国際人道法の履行確保、被拘禁者の待遇改善支援を通じ、武力紛争等の暴力の被害者に対する保護及び支援を図る。                                                                        |
|                            |                                                                                                       | 国際赤十字・赤新月社連盟<br>（IFRC）<br>[合計：1.7億円]        | イラク及びイエメンにおいて、医療用品、器具の提供等を通じた緊急医療サービスへのアクセス向上支援や食料支援等により、紛争や自然災害の影響を受けた脆弱な人々の救命を図る。                                                                                |
|                            |                                                                                                       | 国際移住機関<br>（IOM）<br>[合計：2.0億円]               | シリア、イエメンにおいて、国内避難民やホストコミュニティに対する、医療、食料、保護、生計支援等の分野における人道支援を通じて、脆弱な人々の人道状況の改善につなげる。                                                                                 |
|                            |                                                                                                       | 国際家族計画連盟<br>（IPPF）<br>[合計0.6億円]             | パレスチナにおいて、社会的弱者（特に女性と新生児）の命と健康を守るために、家族計画、妊産婦・新生児保健、性暴力対応を含む性と生殖の健康サービスを提供することにより、健康状態の改善を図る。                                                                      |
|                            |                                                                                                       | 多国籍部隊・監視団<br>（MFO）<br>[合計：0.7億円]            | エジプト・イスラエル平和条約に基づく停戦監視任務を行う MF0 の活動に不可欠な設備の改善を図り、2 台の空港用化学消防車を取得して、MF0 活動拠点の北キャンプ飛行場における航空機の継続的な活動の基盤を整備する。                                                        |
|                            |                                                                                                       | 国際連合開発計画<br>（UNDP）<br>[合計：4.1億円]            | イラク、イエメンにおいて、自然災害や紛争被災地域を対象に、保健医療及び水衛生サービスへのアクセスを改善するとともに、紛争被災地域を中心に、暴力的過激主義対策及び社会経済的支援を目的として、脆弱層への訓練や雇用機会の提供や、メディア等向けの研修を提供することを通じて、コミュニティレベルでの安定化及び人道状況の改善に貢献する。 |
|                            |                                                                                                       | 国際連合人口基金<br>（UNFPA）<br>[合計：0.8億円]           | イラクにおいて、性と生殖に関する健康のサービスの拡充・保護の改善を実施することで、国内避難民、帰還民及びホストコミュニティの女性・女児及び若者の健康状態向上を図る。                                                                                 |
|                            |                                                                                                       | 国際連合難民高等弁務官事務所<br>（UNHCR）<br>[合計：11.8億円]    | アルジェリア、イエメン、イラクにおいて、難民や国内避難民等に対して、保護、シェルター、医療等の分野の人道支援を実施し、脆弱な人々の人道状況の改善につなげる。                                                                                     |

| イヤマーク拠出金で補正<br>予算措置される案件名 | 事業概要 | 実施国際機関<br>[追加予算額の総合計]                        | 成果目標<br>(暫定版)                                                                                                                                                                                   |
|---------------------------|------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|                           |      | 国際連合児童基金<br>(UNICEF)<br>[合計：2.2 億円]          | イエメンにおいて、子どもと女性を対象とした、保険、栄養、水・衛生、子どもの保護等の分野横断的な人道支援を実施し、イエメンの人道ニーズに対応することで、母子保健サービスの向上、基礎的医療・栄養サービスの提供、ジェンダーに配慮した緊急水・衛生サービスの提供、非行防止活動等を行う。                                                      |
|                           |      | 国際連合訓練調査研究所<br>(UNITAR)<br>[合計：0.3 億円]       | リビアにおいては、国民統一政府の設立後も依然武力紛争が続いており、地域社会の紛争解決に重要な役割を果たす市民社会組織の能力向上のための研修を実施することで、持続可能な平和構築支援を行う。                                                                                                   |
|                           |      | 国際連合人間の安全保障基金<br>(UNTFHS)<br>[合計：1.1 億円]     | レバノンにおいて、脆弱な難民及びホストコミュニティが直面する多層的な人道危機に対応するため、上下水道整備をはじめとする基礎サービスの提供や、基礎的医療へのアクセス改善等を通じて、対象コミュニティにおける人間の安全保障の確保を図る。                                                                             |
|                           |      | 国際連合地雷対策サービス部<br>(UNMAS)<br>[合計：1.2 億円]      | パレスチナ・ガザ地区において、紛争により発生した戦争残存物や地雷汚染から国内避難民や難民などの脆弱な人々へのリスクを低減させるため、紛争後の不発弾処理、危険回避教育、危機対応を図る。                                                                                                     |
|                           |      | 国際連合パレスチナ難民救済事業機関<br>(UNRWA)<br>[合計：15.9 億円] | パレスチナ、シリアにおいて、パレスチナ難民に対する医療、食料等の分野の人道支援を実施するとともに、ガザ地区において紛争により破壊された家屋の再建を支援することにより、脆弱な状況下に置かれるパレスチナ難民の人道状況の改善につなげる。                                                                             |
|                           |      | 国際連合女性機関<br>(UNWomen)<br>[合計：2.5 億円]         | 脆弱な女性に対する生計支援、ジェンダーに基づく暴力の被害を受けた女性・女児の保護、貧困対策を行う。パレスチナにおいて武力衝突の影響下においてジェンダーに基づく暴力を受けた女性・女児の保護や心理的カウンセリング、法律相談などを行うほか、レバノンにおいて、生理用品の製造支援や障害者による地域食堂運営に対する支援を実施する。これら支援により、対象国の女性・女児のエンパワーメントを図る。 |
|                           |      | 世界食糧計画<br>(WFP)<br>[合計：11.9 億円]              | イエメン、イラクにおいて、国内避難民等の深刻な食料不足に苦しむ脆弱な人々に対して緊急的な食料・栄養支援を実施し、食料安全保障及び栄養状態の改善につなげる。                                                                                                                   |
|                           |      | 世界保健機関<br>(WHO)<br>[合計：0.5 億円]               | イエメンにおいて、ワクチン由来ポリオウイルス（VDPV1）伝播の抑止及び野生株、その他のワクチン由来ポリオウイルス発生時の即応を通じ、感染症拡大防止を図る。                                                                                                                  |